



夏休みにおすすめの本です!!

東原小学校の学校図書館にあるので、ぜひ夏休みに借りて読んでみよう。

『かがみのなかの ボクとぼく』

あんず ゆき 作 くすはら 順子 絵

「あーあ、学校に行きたくないなあ。だってぼく、友だちいないもん。」いじわるなリクの友だちは、かがみにうつるボクだけ。ある日とつぜんボクに話しかけたリクは、かがみの中のふしぎなせかいへすいこまれていって…。



文研出版

『すみれちゃんのあついなつ』

石井 睦美 作 黒井 健 絵

すみれちゃんは2年生になりました。むずかしいことばに興味があり、ノートにたくさんかきためています。この夏休みは、妹のお世話やお母さんとの言い合いなどで家出をしたりと、大忙しです。いろいろなやみはあるけれど、今が楽しいと思えるすみれちゃんのお話です。



偕成社

『ふたりはとっても本がすき!』

如月 かずさ 作 いちかわ なつこ 絵

大金持ちのひとりむすこフライは、なんでももっています。たくさんのおもちゃやおかし、じぶんだけの遊園地やサファリパークなどです。フライは、誕生日にこれ以上何がほしいかわからなくなり…。



小峰書店

『どうぶつがっこう』

トビイ・ルツ 作、絵

どうぶつがっこうは、楽しく自分を研究するための学校です。自分の好きなこと、得意なこと、おもしろいことをどんどん発見しましょう!とライオンの校長先生は言いました。たくさん研究して、自分との向き合い方も人とのつきあいかたも学んで成長していけるのはすてきですね。



PHP 研究所

みなさんは、「座間市 図書館を使った調べる学習コンクール」を知っていますか？毎年9月に募集がおこなわれるので、夏休みなどの長い休みは、調べ学習にもってこいです。

でも、調べ学習ってなんででしょう？それは、わからないことを調べてあたらしいことを知るといことです。毎日の生活の中で、これなんだろう？どうして？ふしぎだな？と思うことが、「あ、そうか！」とわかったときは、とてもうれしくてたのしくなります。だれかに教えたくなるかもしれません。

次に紹介する「しらべてまとめる」ステップを参考にしながら、ぜひ調べ学習をやってコンクールに応募してみてください。

「しらべて・まとめる」ステップ

1. テーマをきめる

ぎもんやふしぎをさがしてみよう。身のまわりをよく見て、気になるものを見つけよう。

2. しらべてきろくする

図書館で、テーマについてしらべてみよう。「わかったこと」を大きめのふせんなどにかいて、たくさんあつめておくといいよ。「わかったこと」は、どの本からの情報なのか、本の名前も書いておこう。

3. まとめる

大きな画用紙や模造紙などに

- ① なんでそのことを調べたいと思ったのか、を書く。
- ② たくさんあつめた「わかったこと」ふせんをはる。
- ③ 調べてみた感想を書く。